

令和6年度における新たな取組について(予定)

1 職域がん検診の実施状況把握事業

職域がん検診は保険者や事業主が任意で実施しているものであり、実施状況を把握する仕組みがないため、職域の実態を把握し、第4期高知県がん対策推進計画における受診率向上施策の立案に活用するため、アンケート調査を実施する。

<取組内容>

- 令和6年5月下旬～6月上旬に、常用雇用者数10人以上の3,000事業所及びその従業員3,000人に対し、アンケート調査を実施
- がん検診の実施状況と併せて治療と仕事の両立支援の状況も把握

2 HPVワクチン接種推進事業

HPVワクチン接種は令和4年度から積極的勧奨が再開され、接種機会を逃した世代(H9～H17年度生まれ)へのキャッチアップ接種が実施されているが、キャッチアップ接種の特例期間はR6年度末で終了のため、接種率向上を目指して啓発を強化する。

<取組内容>

- HPVワクチン接種対象者及びその親世代に対し、SNS広告や中学校から大学(私学含む)へのチラシ配布による啓発の実施
- 委託事業により実施し、事業者はプロポーザル方式によりR6年3月に選定

3 若年がん患者への在宅療養支援事業

20歳から39歳までの末期がん患者は在宅療養にかかる福祉サービスへの支援が限定的なため、必要な費用を助成し、本人及び家族の負担を軽減する。

<取組内容>

- 回復の見込みがないと診断された若年のがん患者が在宅で療養する際の居宅サービスや福祉用具貸与等に要する費用の一部を助成
- サービス利用料の上限額 60,000円/月(利用料の9割を助成)

4 アピアランスケア支援事業

がん治療における薬物療法や放射線療法による脱毛や手術療法による乳房切除など治療に伴う外見(アピアランス)変化を補完する補整具の購入費用を助成する。

<取組内容>

- ウィッグ(全頭用、部分用)及び乳房補正具(補正下着、人工乳房等の胸部補正具、乳がん用バスタimeカバー(入浴着))の購入に要する費用の一部を助成
- 1人あたり 20,000円/月を上限